

2024年
8月号
✱

原水協通信 (大阪版)

国連 NGO 原水爆禁止日本協議会
毎月1回6日発行
〒113-8464 文京区湯島2-4-4
(大阪原水協)〒542-0012
大阪市中央区谷町 7-3-4
新谷町第3ビル 210号
電話 06(6765)2552
FAX 06(6765)2837



核兵器のない平和で公正な世界のために
核使用の瀬戸際から抜け出し 人類の生存と地球の未来を守ろう！

アメリカが広島、長崎に原爆を投下してからまもなく79年、原水爆禁止2024年世界大会が8月3日から9日まで、両被爆地で開催されます。

大会テーマは、「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を、人類と地球の未来のために」です。今年の世界大会には、国連を代表して中満泉軍縮担当上級代表が参加します。核兵器禁止条約推進国で「核抑止力」論批判の責任者のオーストリア、東南アジア諸国連合の中心国のインドネシア、来年3月に開催される禁止条約第3回締約国会議の議長国力ザフスタン、同条約第2回締約国会議の議長国メキシコ、そしてキューバの政府代表が参加、発言します。

21世紀最多となる 政府代表の参加からは、現在の核兵器をめぐる危機を市民社会とともに打開しようとの期待が感じられます。世界大会でなければ実現できない重要な機会です。ますます、日本政府の対応が重要となっています。



大会期間中、8月3日から9日まで、核兵器の「廃絶」を共通の目標とし、自国政府への核兵器禁止条約参加を求める署名の行動を共通の行動形態として、それぞれの草の根で行動する国際共同行動「平和の波」がよびかけられています。国内外で多くの人びとがよびかけにこたえ、核兵器廃絶や自国の政府に核兵器禁止条約の参加を 求める署名行動、原爆被害を伝える写真、パネルや広島の高校生の描いた原爆の絵の展示、お寺や教会の鐘つき、平和集会など多彩な行動が計画されています。

広島・長崎・ビキニ被災展示パネルを活用し、展示会・学習会 を行いましょー！

大阪原水協からお知らせしましたが、非核日本キャンペーンは、「核兵器のない世界」の実現と日本の核兵器禁止条約への参加のために、人類の生存と相容れない核兵器の非人道性についての国民的な理解と合意をめざしています。

日本原水協の「広島・長崎被爆展示組写真」より11枚（広島・長崎被爆写真【白黒】9点、核実験被害【カラー】2点）に、新たに12枚（原爆投下の解説、ビキニ水爆実験被災の実相、有権者の過半数を超えた署名運動、核兵器禁止条約）が加わりました。まだまだ注文を受け付けています。大阪原水協迄注文をお願いします。

日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書決議

683自治体

(2024年7月 4日現在)

■大阪府(10): 和泉市議会、泉佐野市議会、摂津市議会、高石市議会、富田林市議会、阪南市議会、河南町議会、太子町議会、忠岡町議会、岬町議会

☆ 核兵器禁止条約の署名・批准を求める 署名の到達

2024年7月22日の到達 124,458筆

大阪原水協は、毎月22日を集約日としています。

各団体・地域原水協・個人より報告をお願いします。

報告は、FAX 及びメール、署名の郵送等をお願いします。

それぞれの思いの詰まったペナントをつなげました！原水爆禁止 2024 年世界大会の会場でアピールします！



事務所のみんなで作業しました。

この後も、多くのペナントが届けられています。

お知り合いに「原水協通信」の購読を呼び掛けて下さい！

8月号には、原水爆禁止2024年世界大会に参加するゲストの情報や今年の大会のポイントのほか、「平和の波」行動のよびかけ、被爆79年を迎える被爆者の思い、核兵器禁止条約の署名提出行動、また、各地の平和行進ダイジェストなど、反核平和運動の重要性、草の根のダイナミックさが伝わる中身となっています。

何よりも「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」の状況など多くの方に知らせましよう。

大阪原水協では、この間「原水協通信」の減紙が続いています。是非、仲間を広げて下さい。よろしくお願ひします。